

第8章
水族館建設

水族館建設

水族館の概要

平成 26 年 10 月、高砂中央公園内で建設中の水族館について、事業主体の特定目的会社仙台水族館開発株式会社は、名称を「仙台うみの杜水族館」とし、27 年 7 月に開業する方針であると発表した。開業時期については、当初、平成 27 年春を目指していたが、震災後の復旧復興事業の影響で労働者や建設資材が不足しているため、予定より工事が遅れたため、7 月とした。

水族館は鉄骨 2 階で、延べ床面積約 9,900 m²。25 年 12 月に着工し、開業に向け工事が進められている。展示物では、三陸沖の豊かな海や東北の川を再現した水槽をはじめ、東北最大級のショーエリア、ペンギンやアシカとの触れ合いゾーンなどを設ける。教育機能も重視し、近隣の学校での出張授業も企画予定だ。開業初年度は 135 万人の来場を見込んでいる。

■仙台うみの杜水族館のあらまし

設置主体：特定目的会社仙台水族館開発株式会社

設置場所：高砂中央公園

設置許可面積：13,493 m²

建築概要：建築面積 6,087 m²、延べ床面積：9,989 m²、地上 2 階建、鉄骨造

年間入館見込数：開業当初年 135 万人、安定期 85 万人

総事業費：約 65 億円

開業予定：平成 27 年 7 月



■事業主体設立から起工式までの経緯

(平成 25 年)

2 月 20 日 事業主体となる特定目的会社仙台水族館開発株式会社設立

4 月 12 日 復興特区認定

8 月 23 日 施設概要公表

11 月 5 日 高砂中央公園基本計画策定

12 月 2 日 公園施設設置許可

12 月 4 日 起工式